

いのくち社福

発行年月 平成 28 年 (2016 年) 4 月 1 日
 編集発行 井口地区社会福祉協議会 TEL・FAX (082) 278-6679
 〒733-0842 広島市西区井口二丁目 1-3
 印刷所 (株)エル・コ 広島市西区商工センター七丁目 5-17
 ■人口 15,175 人 (男 7,338 人 女 7,837 人) ■世帯 6,257 世帯

ふれあい井口 広げよう感動 伝えよう感謝

今年も5月8日(日)、井口小学校で第45回井口町民体育祭が、「ふれあい井口 広げよう感動 伝えよう感謝」をスローガンに開催されます。

昨年は、大接戦の末、井口四丁目チームが連続優勝、井口一丁目チームが準優勝、3位は井口三丁目チームでしたが、今年はこのチームが優勝されるでしょう。町民の皆さんしっかり応援しましょう。

ひと暮らしの方とのつどい



3月7日、井口集会所で「第29回井口地区ひとり暮らしの方とのつどい」が、井口地区社会福祉協議会主催で開催されました。

井口地区内の65歳以上のひとり暮らしの方が372人(男性96人・女性276人)おられますが、50人の方が出席。

東友一井口地区社協会長の挨拶後、井口公民館船本修作館長、西区社協林隆則事務局長、西区役所平田舞保健師、地域包括支援センター久保川智代保健師の行政の皆さんからのお知らせ、健康体操の楽しい指導を受け、その後、お雛祭りらしい弁当を楽しく会食。

懇親に入りカラオケ、漫談等、参加者の皆さん大ハッスル。あとは各町内ごとに全員で舞台上がり童謡や唱歌を大合唱。テーブルの春の花を手土産に楽しい一日を過ごされたようでした。



祝 卒業

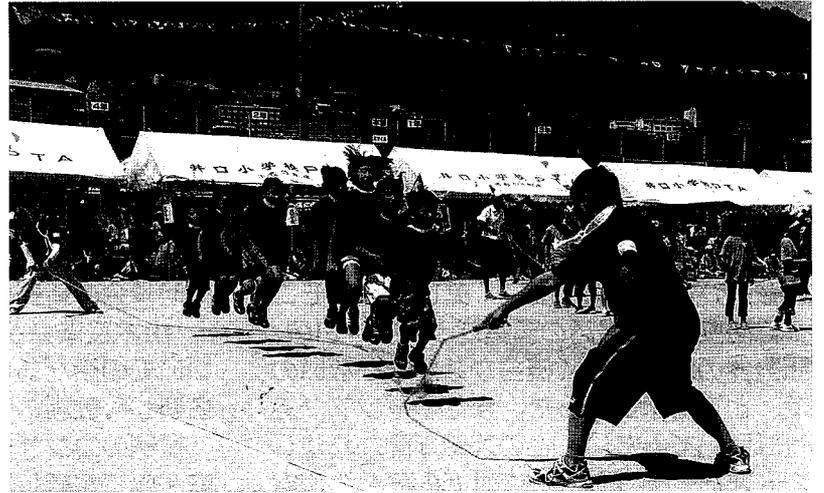
3月12日に井口中学校で第37回、3月18日に井口小学校で第124回卒業証書授与式が開催されました。おめでとうございます。

井口中学校卒業生 合計 213 名
 (男子 116 名 女子 97 名)
 井口小学校卒業生 合計 147 名
 (男子 74 名 女子 73 名)

今年もアトラクションに恒例の井口中吹奏楽部、井口浄太鼓、ジャンピング体操クラブ 鈴峯校が出演予定。

参加賞や豪華景品の当たる三角くじも準備しています。

誰でも参加できる種目もあります。勝敗にこだわらず楽しく参加し、町民同士のふれあいの絆を深め、いい汗をかきましょう。



第45回 井口町民体育祭

日時 平成 28 年 5 月 8 日 (日)
 午前 9 時 より
 予備日 5 月 15 日 (日)
 場所 井口小学校グラウンド
 主催 井口町民体育祭実行委員会

井口とんど祭り



1月10日、井口小学校で第25回ふれあい井口とんど祭りが井口民芸保存会主催で開催されました。神事後、年男、年女の子供たちが一斉にとんどに点火。

アトラクションに井口小和太鼓クラブ、井口浄太鼓、井口餅つき音頭と盛り沢山。美味しいぜんざいとバザーには長蛇の列ができました。

井口女性会のバザー収益金(48,000円)は、西区内にあるかざぐるま舎、ふれあい作業所に贈呈させて頂きました。ご協力有難うございました。



書き初め大会

1月9日、火の用心書き初め大会が井口小学校体育館で西消防署・西消防団井口分団・井口地区自主防災会、井口小学校PTA共催で66人の児童の参加のもと開催。

1・2年生は、まだ書道の経験がほとんどない子どもたちが多く参加しましたが、1枚1枚書くにつれ細かった「火」が太く力強い「火」になっていきました。

3・4年生は「火の用心」、5・6年生は「火災予防」か「防火対策」が課題。なかなか納得できる作品が書けず、時間ぎりぎりまで頑張る子供たち。粘り強い子供たちの姿が印象的でした。短い時間の中で、子どもたちは保護者や先生方にアドバイスをもらいながら作品を完成し、達成感に満ちた素敵な表情になっていきました。

(井口小PTA 伊藤)



◎ 井口集会所使用料金表

	部屋	午前	午後	夜間
非 営 利	1階集会所	300	400	500
	2階和室	300	400	500
	2階ホール	800	1,000	1,300
営 利	1階集会所	500	600	800
	2階和室	500	600	800
	2階ホール	1,300	1,600	2,000
冷 暖 房 使 用 料 (使 用 料 /時 間)	集会所・和室			200
	2階ホール			300

※ お気軽にご利用ください。

弦楽四重奏 コンサート

2月28日、井口公民館において、「音楽のあふれるまち〜いのち夢色コンサート〜」と題し、川本室内合奏団の4名の方(長岡寿美さん、島田真美子さん、中本久美子さん)をゲストに迎え、日頃、生で聴く機会の少ないヴァイオリン、ヴィオラ、チェロによる弦楽四重奏コンサートが開催されました。

クラシックから懐メロ、民謡まで幅広く全17曲を演奏。弦楽器が織りなす素敵なハーモニーを堪能できた素晴らしいコンサートでした。

参加された方からは、「美しいハーモニーに感動した。最高の演奏だった」、「日頃、弦楽器の演奏を聴く機会がなかなかないので、とても新鮮だった。またチャンスがあれば聴いてみたい」との感想が聞かれました。また、コンサートには56名もの観客であふれる盛会なものとなりました。

(井口公民館 宮村)

紙芝居で ふれあい会食



2月21日、井口集会所で井口一丁目、井口二丁目のふれあい会食が開催され、65歳以上のひとり暮らしの方約30名が参加されました。

寒い時期だったので、広島市西消防団女性隊員3名に来ていただき、パンダと一緒に紙芝居で面白く、楽しく、分かり易く防火について研修されました。

紙芝居の後、和やかに和気あいあいと歓談しながら会食。食後は、みんなで童謡、唱歌を合唱して解散となりました。

井口地区では、井口二丁目集会所の他にも井口三丁目市営住宅集会所、井口公民館で年間6回程度、65歳以上のひとり暮らしの方を対象としてふれあい会食が開催されています。

申し込みは、民生委員児童委員さんへ。どうぞ、気軽に参加してください。



地域文庫

お気軽にご利用下さい

場所 井口集会所 (井口2-1-3)
貸出日 木曜日 13:00~16:00
在庫本 2000冊



第1明青会 新春の集い

1月25日、JA 広島市井口支店で、第1明青会の新春の集いが開催されました。

山本良廣会長の挨拶と特殊詐欺被害についての話があり、その後、食事をしながら楽しく歓談。

恒例のコンサートには、「伝えたい日本の音・心」と題して、尺八(山本観山さん)、箏(高橋洋子さん)が出演されました。正月らしく、日本人の心に響く音色にうっとり。童謡や唱歌に懐かしく耳を傾けておられました。めでたく正月が過ぎていきました。



大歳神社節分祭

1月31日、第12回大歳神社節分祭(追儼弓取神事)が開催され、400人余りの善男善女で大賑わい。

井上哲一神職の神事後、井口浄太鼓の演奏と昨年に続いて井口高校弓道部女子による追儼弓取神事とが行われました。太鼓の熱演と弓取神事の弓矢の命中に拍手が湧き上がりました。

その後、年男年女の人により盛大に豆まき。境内の中では、獅子の面に子どもたちは頭を咬まれたり、泣いたりしての厄除け祈願。寒い中でのノンアルコールの甘酒に、身も心もホッカホカ。



お礼

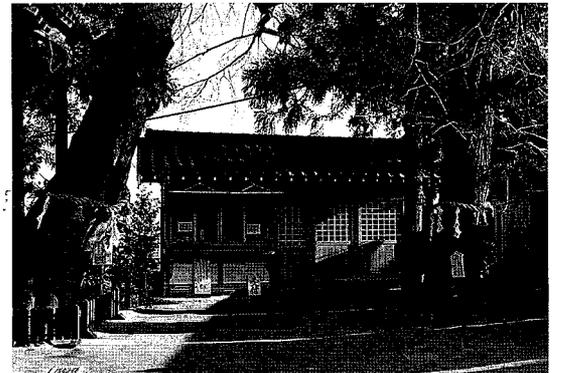
日赤募金 791,506円
共同募金 859,850円
公衆衛生募金 497,950円

町民の皆様のご協力に感謝申し上げます。(平成27年度分募金報告)

鍛冶山正照様より多額のご寄付をいただきました。

地域の社会福祉活動に活用させていただきます。誠に有難うございました。

神社社務所竣工

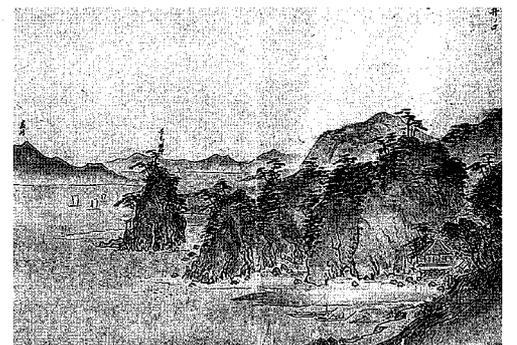


昨年の12月、大歳神社の念願の社務所が皆さんのお蔭によりめでたく竣工。

5年前から大歳神社の社務所を建設計画があり、町民の皆さんや近隣の方にご寄付をお願いしていましたが、やっと社務所竣工の運びとなりました。社務所建設へのご協力大変有難うございました。

⑫ふるさと井口写真館

寛政9年(1797)頃の井口二丁目



(都志見往来諸勝図：広島市公文書館所蔵)

この写真は、江戸時代後期の寛政9年(1797)、広島藩絵師の岡岷山が北広島町の駒ヶ瀧に行く道中、JR新井口駅付近より西に向かって書かれた絵図です。井口一丁目~二丁目付近には正順寺だけが描かれており、当時の石垣も現存しています。龍神山の稜線の先には小己斐明神島、遠くに厳島(宮島)も見えます。当時は半農半漁の貧しい村でした。

まだ、西国街道も龍神山の中を通っており、海岸線に道路が通ったのは明治6年(1873)、汽車は明治30年、電車は大正13年(1924)、国道2号線は昭和6年(1931)開通です。

江戸時代の終わり頃に朝鮮、対馬方面に出漁。広島県では遠洋漁業発祥の地と言われています。